

担当:白河市教育委員会 学校教育課 藤井

Tel:0248-22-1111

この度、本市の中学校における部活動の地域展開事業に関する情報を発信するため、「しらかわ地域クラブ活動だより」を発行することとしました。今回は改めて、国や市の方針をお知らせするとともに、これまでの経過、今後の目標をお伝えします。

市では、今後も引き続き、学校部活動の担ってきた教育的意義や役割を継承しつつ、学校と地域が連携し、生徒が充実したスポーツ・文化活動を継続できるよう取り組んでまいります。

○国の方針

令和13年度までに、原則すべての学校部活動において地域展開の実現を目指す。

その背景として、次のような学校部活動を取り巻く環境の変化があります。

・生徒数の減少

・少子化により、単独での大会出場が難しい学校が増えている。

・学校における働き方改革

・学校における働き方改革の必要性が高まる中、教員のみに頼る指導体制は維持できなくなっている。

・生徒の二一スの変化

・生徒が「何を学びたいか」が多様化してきており、地域の多様な人材や専門的知識を活用し、地域の特色を活かしたより豊かで刺激的な学びの機会を子供たちに提供する必要がある。



○白河市の方針

中学校の休日の部活動を段階的に地域において展開する。

- ・土日の部活動を「しらかわ地域クラブ活動」(以下、「地域クラブ活動」とし、地域のスポーツ・文化芸術団体からの推薦者、教職員に指導者になっていただき学校や指導者の調整が済んだ部活動から地域クラブ活動を実施します。
- ・平日の部活動は部活動顧問が指導を行い、土日は「地域クラブ活動」として地域の指導者に指導していただきます。

「地域クラブ活動」は練習のみとし、校外の練習試合や大会への参加は、従来通り教員が引率・指導します。

現在、指導者が不足しているため、関係団体へ依頼中です。情報をお持ちの方は担当までご連絡ください。



○市の取組経過

令和6年度

- ・「白河市部活動地域移行推進計画」策定
- ・2種目5部活動(剣道4・ソフトボール1)

令和7年度

- ・4月：地域クラブ活動実施(剣道、ソフトボール)
- ・5月：各スポーツ・文化芸術団体への説明
- ・6月：教職員への指導希望調査
- ・7月：地域指導者への熱中症対策通知、各スポーツ・文化芸術団体への聞き取り
- ・10月：第1回白河市部活動地域移行協議会、保護者への説明会(陸上、野球)
教職員への聞き取り調査
- ・11月：地域クラブ活動実施(陸上)
- ・12月：新入生保護者説明会にて説明、第2回白河市部活動地域移行協議会
地域クラブ活動実施(野球)
- ・令和8年2月：第3回白河市部活動地域移行協議会、地域クラブ活動実施(サッカー、卓球)
人材バンク定期研修会(救急救命講習)※1

※1 人材バンク：地域クラブ活動の指導ができる人材の確保を目的とし、指導者を登録するために市が設置した人材バンク。

○今後の目標

令和8年度は「地域移行」を「地域展開」に改め、単なる移行ではなく、部活動を地域全体で支えるという理念を持って、より学校と連携しながら進めていきます。

下図のとおり、令和8年度以降は、令和7年度に引き続き、地域クラブ活動の検証、拡大を目指します。具体的に、8年度は市内65部活動のうち、30活動まで拡大することを目指し、さらに9年度には、50活動まで拡大することを目指します。

図)令和9年度までのしらかわ地域クラブ実施スケジュール

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
モデルケース実施部活動 (種目・実施活動数)	剣道			
	ソフトボール			
	陸上	開始		
	野球	開始		
	サッカー	開始		
	卓球	開始		
	バレーボール		開始	
	ソフトテニス		開始	
	バスケットボール		開始	
	バドミントン		開始	
	器械体操		開始	
	柔道		開始	
	器楽		開始	
	水泳			開始
	種目 計	6 種目	13 種目	14 種目
指導者	実施活動数※2	10 活動	32 活動	50 活動
	※2 各種目で各中学校ごとの部活動を1活動とした際の実施数 (例：令和7年度は、剣道4活動、ソフトボール1活動、その他5活動のため計10活動)			
	主な指導者の属性	・西白河都市陸上協会 ・白河卓球協会	・既存の地域クラブ指導者 ・教職員	・福島県人材バンク登録者
指導者	人数	44名	64名	100名